

図書だより



2015年6月 23日
横浜市立森の台小学校
校長 田中 公明
図書主任 清水あゆみ
学校司書 近江弥穂子

No. 3

6月に入り、森の台小おすすめカード（ピンクコース・イエローコース・ブルーコース）を子どもたちに配布しました。早く全部の本を読み終えてしおりをもらおうと、多くの子どもたちが森の台小おすすめカードを持って、図書室へ来ています。貸し借りのカウンターは長蛇の列、特に雨の日は立ち読みでなければ場所がないほどでサウナのような状態です。この活動をきっかけに、より図書室へ足を運び、本に興味を持ち、様々な分野の本を手にとって読んでいってもらえたら嬉しく思います。

図書室からのお知らせ

●夏休みの特別貸し出しについて

貸し出し 7月1日（水）まで

返却期間 7月8日（水）まで（本をかえす日を守りましょう）

夏休み特別貸し出し 7月13日（月）～7月17日（金）

※夏休みの特別貸し出しは1人2さつ借りることができます。

●森の台小学校おすすめの本100冊がスタートしました。

自分のペースで
進めていこう！

ピンクコース（30冊）：低学年

ブルーコース（50冊）：中学年

イエローコース（20冊）：高学年

☆読み終えたらおもしろ度合によってシールがはれる！

☆それぞれのコースがおわると、しおりをプレゼント！！

☆ふだん手に取らない本と出会えるチャンスかも！！！！

一年間、どんな本を読んだか、どれだけ読めたか、チャレンジしてみよう！

●読書の記録はじめました。

☆読み終えた本を一言感想とおすすめ度と一緒に記録していこう！

先生のおすすめ本

浜屋先生

「モモ」

ミヒヤエル・エンデ著

今村先生

「森のお店屋さん」

林原玉枝 著

松崎先生

「ファール昆虫記」

アンリ・ファール著

三浦先生

「冒険者たち

ガンバと15ひきの仲間」

齋藤惇夫 著

時間どろぼうと、ぬすまれた時間を人間にかえしてくれた女の子のふしぎな物語です。高学年むきかな。

この本はいろいろな生き物が商売をするお話です。3年生で学習した(する)『きつつきの商売』の続きもありますよ・・・

コガネムシはどうしてフンを丸めるのでしょうか？またこんな小さな虫がどうやってフンの玉をつくるのでしょうか？ファールはじっくり観察しました・・・

ドブネズミのガンバはイタチと戦う鳥ネズミを助けにいきます。心が豊かです。美しい人になれる本です。

トピックス ～森鷗外（もりおうがい）～

明治の文豪、森鷗外（本名：森林太郎）は、1862年石見国（現島根県）で生まれました。小説家としてだけでなく、医者としても大変優秀な人物で、陸軍の派遣留学生としてドイツに留学し、その後、陸軍の軍医として軍医総監（中将相当）という高い地位にまで上り詰めました。その医者としての忙しい仕事の合間を縫って、文学史上に残る珠玉の名作を数多く生み出してきました。初期の作品としては自らのドイツ留学経験を題材にした「舞姫」などがあり、その後、彼の円熟期の作品としては、雑誌「スバル」に寄稿した「雁」や「青年」などがあります。晩年は、歴史に題材をとった作風にかわっていき、「阿部一族」や「高瀬舟」や「山椒大夫（安寿と厨子王の話）」などの名作を生み出しました。彼の変わり種のエピソードとしては、鷗外は、ドイツ留学時に本名の「林太郎」が外国人には発音しづらかった経験から、世界に通用する名前にするために、自分子どもたちにドイツ人の名前をつけています。長男：於菟（オットー）、長女：茉莉（マリ）、次女：杏奴（アンヌ）、次男：不律（フリッツ）、三男：類（ルイ）と、いずれも漢字で当て字にしています。

図書室の『少年少女文学館1』のなかには、山椒大夫と高瀬舟などが入っています。この機会にぜひ手にとってみてください。イエローコースの日本の名作にあたります。

編集後記

6月15日より、図書ボランティアさんによる「スタンプラリークイズ」が始まりました。図書ボランティアさんが考えてくださった問題を、児童の皆さんが本などで調べたりして答えを図書ボランティアさんに伝えます。スタンプを1問につき1つ押しもらえて、スタンプが4つ集まると素敵なプレゼントがもらえます。クイズをきっかけに図書室のきまりをもう一度思い出してもらえたらいいと思います。これから本格的な梅雨に入るので、ぜひ、図書室に来てスタンプラリークイズに挑戦してみてください。

学校司書 近江